

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年5月20日(2021.5.20)

【公開番号】特開2020-80917(P2020-80917A)

【公開日】令和2年6月4日(2020.6.4)

【年通号数】公開・登録公報2020-022

【出願番号】特願2018-214694(P2018-214694)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年4月12日(2021.4.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の表示画面と、

前記表示画面による表示を制御する表示制御手段と、を備えた遊技機であって、

前記表示制御手段は、前記複数の表示画面のうち一方の表示画面から他方の表示画面へ所定の演出画像を移動させる移動表示制御を実行可能であり、

前記一方の表示画面は、前記他方の表示画面よりも手前側に位置しており、

前記移動表示制御では、前記一方の表示画面に表示されて移動の対象とされる前記所定の演出画像を、前記一方の表示画面の一端側へ移動させて該一端に到達するタイミングでその到達する部位から順に非表示とした後、その非表示とした部位から順に、前記他方の表示画面の前記一端側近傍に表示して、そこから移動方向へ移動させる

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記一方の表示画面よりも前記他方の表示画面の方が、画面サイズが大きい

ことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記移動表示制御では、前記所定の演出画像を前記一方の表示画面に表示するときと前記他方の表示画面に表示するときとで、前記所定の演出画像の表示サイズを異ならせる

ことを特徴とする請求項1又は2に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

前述の課題を解決するために、本発明は以下の構成を採用した。

(1) 手段1の遊技機は、

複数の表示画面と、

前記表示画面による表示を制御する表示制御手段と、を備えた遊技機であって、

前記表示制御手段は、前記複数の表示画面のうち一方の表示画面から他方の表示画面へ

所定の演出画像を移動させる移動表示制御を実行可能であり、

前記一方の表示画面は、前記他方の表示画面よりも手前側に位置しており、

前記移動表示制御では、前記一方の表示画面に表示されて移動の対象とされる前記所定の演出画像を、前記一方の表示画面の一端側へ移動させて該一端に到達するタイミングでその到達する部位から順に非表示とした後、その非表示とした部位から順に、前記他方の表示画面の前記一端側近傍に表示して、そこから移動方向へ移動させる

ことを要旨とする。

(2) 手段2の遊技機は、手段1の遊技機において、

前記一方の表示画面よりも前記他方の表示画面の方が、画面サイズが大きいことを要旨とする。

(3) 手段3の遊技機は、手段1又は2の遊技機において、

前記移動表示制御では、前記所定の演出画像を前記一方の表示画面に表示するときと前記他方の表示画面に表示するときとで、前記所定の演出画像の表示サイズを異ならせることを要旨とする。